

大阪生まれの

先着申込 100 名様

夭折の天才音楽家

# 貴志康一

## を偲ぶ 天神祭宵宮会

2016  
7/24  
天神祭の宵宮

会費：12,500円

レクチャー・映画鑑賞・チャペルコンサート  
食事代・ワンドリンク込

午後3時～午後8時

(受付開始：午後2時半)

◎お申込み方法：

参加ご希望の方は、参加証送付先ご住所・氏名・電話番号 (E-mail)  
参加人数・会費振込日を明記し裏面の申込書を FAX またはメール  
にて申し込み後、郵便振替 00930-1-18061 口座名：熟塾  
に会費を送金願います。  
入金確認後、会場案内図等を表記した参加証を郵送させていただきます。

～ なにわはよいとこ 名所が多い

天満の天神 天王寺 御霊に住吉 大阪城 ～

～ 天神祭のお舟が通る 太鼓たたいて 松明つけて

どんちきちきちき どんちきちん ～ (貴志康一作詞・作曲「かごかき」より)



旧貴志邸松花堂茶室 (大阪市指定文化財)

午後3時～午後4時

～幻のフィルムで、在りし日の貴志康一が蘇る～

28年の貴志康一の生涯を辿り、松花堂弁当誕生の旧貴志邸茶室を見学 (“桜苑”バンケットルーム庵-ann-)

- ・映像で辿る天才音楽家貴志康一の28年の人生 ご案内 熟塾 代表 原田彰子
- ・東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵 貴志康一監督・出演 映画「鏡」(16分)上映 (1933年、ドイツ・ウーファ、貴志学術映画研究所製作 / 撮影場所・貴志邸内松花堂茶室)
- ・旧貴志邸松花堂茶室 (大阪市指定文化財) 見学



伍芳 (ウー・ファン)



“桜苑”チャペル-木堂-



広里貴子  
kicho



“桜苑”バンケットルーム庵-ann-

午後4時～午後5時 (“桜苑”チャペル-木堂-)

中国古筝演奏家伍芳が貴志康一の曲も奏でるチャペルコンサート

午後5時半～午後8時 (“桜苑”バンケットルーム庵-ann-)

貴志康一作曲 / 指揮のベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の  
録音演奏と味わうごちそうプロデューサー 広里貴子監修  
「天神祭のごちそう松花堂弁当とベルリン名物料理」

3Dプロジェクションマッピングによるオープニング

・ごちそうプロデューサー 広里貴子さんのレクチャー  
「大阪の食と天神祭の献立」

・貴志康一作品の鑑賞：ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団演奏  
交響組曲「日本スケッチ」よりⅠ.市場・Ⅱ.夜曲・Ⅲ.面・  
Ⅳ.祭り・大管弦楽のための「日本組曲」よりⅢ.道頓堀 他



会場：太閤園内 “桜苑” (バンケットルーム庵-ann- & チャペル-木堂-)

大阪市都島区網島町9-10 TEL 06-6356-1110 (代表)

・JR 東西線大阪城北詰駅 (3号出入口) より徒歩1分

・地下鉄長堀鶴見緑地線京橋駅 (2番出口) より徒歩5分

・京阪京橋駅 (片町口) より徒歩7分

主催：大阪から情報を発信する文化活動グループ “熟塾”

後援：学校法人甲南学園 貴志康一記念室

協力：太閤園・東京国立近代美術館フィルムセンター







貴志康一

大阪生まれの夭折の天才音楽家貴志康一（1909年：明治42年～1937年：昭和12年）を、ご存じですか？  
 貴志康一は、大阪に生まれ裕福な家庭で育ち、高校生の時にスイスに留学しベルリンで音楽を学び、ストラディヴァリウスを手に入れ日本で演奏会を開き、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団で自ら作曲した曲を指揮。帰国後に若手音楽家として活躍しているさなか、盲腸炎に腹膜炎を併発し28歳でこの世を去りました。  
 貴志康一は、9歳で今の芦屋市伊勢町に引っ越すまで、現在の大阪市都島区の庭に八幡の松花堂を写したお茶室がある大きなお屋敷に住んでいました。お茶室は戦災を免れ、紆余曲折を経て、2013年太閤園「桜苑」の日本庭園内に大阪市指定文化財として元の姿に蘇りました。  
 この茶室で康一の父貴志二代目彌右衛門が、ドイツではヒトラー率いるナチス党が台頭し、日本が中国からの日本軍撤退を拒否し国際連盟を脱退した1933年（昭和8年）に茶事を催しました。  
 茶事の趣向として、32歳の新進気鋭の料理人に、農家の種入れ箱をヒントに松花堂昭乗が絵具箱や煙草盆として愛用していた器に茶懐石の料理を盛り付けるように依頼しました。それが「松花堂弁当」として広まり、その料理人こそが、後に名料亭「吉兆」の創始者となる湯木貞一でした。  
 同年、茶室を舞台に24歳の貴志康一も自ら出演・監督をつとめた映画「鏡」を撮影し、10月にはベルリンでも上映されました。  
 ～ 赤いかんざし何でもの言わぬ。あたいがこんなに想てる事を、せめてお前が言わしゃんせ。  
 赤いかんざし涙に濡れて。何でそんなに悲しそう。天神祭りの篝火をお前はちゃんと忘れたか。～  
 （貴志康一作詞・作曲「赤いかんざし」より）

自作の歌詞に織り込むほどお気に入りだった天神祭の宵宮の夜に、  
 旧貴志邸内にあった松花堂茶室を囲む太閤園「桜苑」で、貴志康一と出会いませんか・・・。

中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。  
 1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「徹子の部屋」など多数のテレビラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓とのコラボレーション、皇太子様、雅子様への御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。さまざまし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサクソ奏者、KENNY Gのジャパンツアー全公演にゲストとして呼ばれる。  
 近年、教育活動にも積極的に取り組み、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。  
 また、2011年4月～2015年9月ABCラジオ「伍芳（ウー・ファン）のふらっと♪阪神沿線」でパーソナリティを務める。2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あの一とともに」を発表。2015年4月15日に通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発売。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。2016年4月よりFMCOLOLO 毎週月～金 AM5:53～5:58「中国国家観光局 ウー・ファンといっしょに中国へ」のナビゲーターを務める。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。  
 ★ Official Website <http://wufang.com> ★ <https://www.facebook.com/WuFangOfficial>

チャペルコンサート 演奏者  
 中国古箏演奏家・作曲家  
 伍芳（ウー・ファン）



「天神祭のごちそう松花堂弁当とベルリン名物料理」 監修

ごちそうプロデューサー 広里貴子



大阪府出身／大阪あべの辻調理師専門学校の日本料理技術講師を経て、2006年(株)貴重設立。NHK連続ドラマ小説「ごちそうさん」「マッサン」「あさが来た」の料理指導を担当する他、「魔法のレストラン」など多数の番組のフードコーディネーターや料理講師、講演、商品開発など各分野で関西の食材・食文化の魅力を伝える為に活躍中。製作協力出版物：朝日新聞出版「ごちそうさんレシピブック1・2」他

《主催：大阪から情報を発信する文化活動グループ「熟塾」》

1994年10月、作家の藤本義一氏に「熟塾」と命名いただき、「塾生一人一人が自立性と自尊心をもって勉学せよ」と幕末の大阪・適塾を開いた緒方洪庵先生の思いを受け継ぐ為、年齢、職業、男女や国籍を問わず、塾生どうしが、互いの存在、考えを尊重し、共に語り、共に学ぶ、充実した人生の時間を創造し、共有する事を目的に、会社員や弁護士など20名で旗揚げ。大阪及び関西の文化や歴史をテーマに、主旨に賛同いただく講師の協力を得て、自主企画講座を運営し、一般・学生にも公開。

大阪生まれの夭折の天才音楽家貴志康一を偲ぶ天神祭宵宮会 参加申込書

大阪から情報を発信する文化活動グループ 熟塾・FAX：06-6946-2815

お名前			
ご住所	〒		
TEL		E-mail	
参加人数	名	会費振込日	月 日
備考			

- 問合せ電話：090-8381-0150
- 熟塾ホームページ <http://www.jukujuku.gr.jp/> BXI05250@nifty.com からも、お申し込みいただけます。
- 入金確認後、会場案内図等を表記した参加証を郵送させていただきます。
- 郵便振替 00930-1-18061 口座名：熟塾